

オンライン IDF フォーラムで表彰された酪農乳業賞の受賞者

IDF ニュース 2020 年 11 月 3 日



本日（11月3日）開催された国際酪農連盟のオンライン IDF フォーラムで、酪農乳業の優秀者らが、その指導力、献身、および酪農乳業セクターへの取り組みを称えられました。

IDF 指導者顕彰賞は、IDF 活動での専門家の模範的な関与と指導力に対する認知度を高める目的で創設された賞であり、本年度の受賞者は IDF 食品添加物常設委員会委員長のアレン・セイラー (Allen Sayler) 氏 (米国) でした。セイラー氏は、IDF に長年に渡って貢献され、食料生産、加工、食品安全、および品質保証プログラムに関して幅広い見識があります。委員長として、セイラー氏は IDF 常設委員会の関与と生産性を維持し、多くのアクションチームから定期的な報告と進捗を確保するために一途に活動されました。

IDF 優秀賞は、IDF 活動プログラムへの優れた (最近の) 貢献が認識され授与される賞です。今年この賞は IDF 食品添加物常設委員会の統合化アクションチームに授与されました。アクションチームのリーダーはキース・ジョンストン (Keith Johnston) 氏、メンバーはマイケル・ヒッキー (Michael Hickey) 氏、ネリー・デルフォー (Nelly Delfaut) 氏、クリスチャン・カストラップ (Christian Kastrop) 氏、ジャッキー・クリクトン (Jackie Crichton) 氏、ニック・ガードナー (Nick Gardner) 氏、小松恵徳氏 (日本)、菅沼修氏 (日本)、カミール・カルバルホ (Camille Carvalho) 氏 (フランス)、クレメ

ント・ベノイスト (Clément Benoist) 氏 (フランス)、キャシー・ザング (Cathy Zhang) 氏 (ニュージーランド)、ジャッコ・ジェリステン (Jacco Gerritsen) 氏 (オランダ)、ピーター・ウルブス (Peter Wolfs) 氏 (オランダ)、アレン・セイラー (Allen Sayler) 氏、IDF スタッフメンバーのオーレリー・デュボア (Aurelie Dubois) 氏です。

整合化に関するこのアクションチームは、2004年2月にベルギー・ブリュッセルで開催された食品添加物常設委員会 (SCFA) の会議で結成されました。その理由は、コーデックス食品添加物一般規格 (GSFA) とコーデックス個別食品規格の両方にはそれぞれ参照されたすべての食品への食品添加物が含まれることによって、コーデックスシステム内で難題が生じたためです。これら2つのリストがそれぞれ許容できる食品添加物を含んでいるため、多くの場合に矛盾が起き、国際貿易されている乳製品に許容できる食品添加物が添加されているのか、または許容できない食品添加物が添加されているのかを判断するために適した参考文献について、乳製品を輸出または輸入する IDF 加盟国に混乱を引き起こしました。

この IDF アクションチームは、コーデックス食品添加物部会 (CCFA) の議題においてコーデックス乳製品規格の整合化プロセスを推進することによって、コーデックスシステムにおける真の酪農乳業の専門知識の唯一の情報源として奉仕し、IDF 加盟国の乳製品に対する完全性、栄養、消費者の信頼を損なう恐れのある不要な新規食品添加物がこの整合化プロセスによってコーデックス乳製品規格で許可されることが無いように務めました。

この IDF の活動は、コーデックス加盟国から称賛されており、コーデックス食品添加物部会 (CCFA) の 2021 年会議で完了する見込みです。

IDF 事務総長キャロライン・エモンド (Caroline Emond) 氏は、次のように述べました。

「受賞者の皆様は、具体的で価値のある成果を示されており、その技術的専門性と献身は IDF によって高く評価されています。私たちは彼らの活動を褒め称えるとともに、酪農乳業セクターへの一貫した取り組みに感謝いたします。」

完

翻訳：JIDF事務局

編者注：仮訳の正確性、完全性、有用性等についてはいかなる保証をするものではありません。参考資料として扱い、内容に疑義が生じた場合は英文の原文をご確認ください。